



単板ガラス切断機「353BK M」(左)と合わせガラス切断機「548L A M」

TGM

販売実績が世界1位

6月末までキャンペーン

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)

は6月30日まで、イタリア・ポッテロ社製切断機の特別販売キャンペーンを実施する。ポッテロ社はガラス切断機を中心に、面取り機、NC変形加工機、合わせガラス製造ラインなどを製造。年間の設備販売台数約1000台のうち切断機が半分の約500台を占め、切断機の販売で世界ナンバーワンを誇る。国内でも400台以上の設備を販売し、昨年のキャンペーンでは性能、価格が高く評価され、10台ほど売れた。対象は、単板ガラス切断機「353BK M」、シリーズ最高の生産性と省人化を実現した合わせガラス切断機「548L A M」など切断機全般。

新型コロナウイルス感  
染拡大の影響で営業活動  
が世界的に限定的になっ  
ていることから、販売機  
会創出のため、特別価格  
によるキャンペーンを実  
施する。単板ガラス切断  
機「353BK M」は、  
昨年のキャンペーンで最  
も販売された設備。ポッ  
テロ社の単板ガラス切断

機の中で最もベーシッ  
クなシリーズだが、異形切  
断、切断精度、CAD機  
能など、上位シリーズと  
大きく変わらない性能が  
評価されている。対応ガ  
ラス板厚は2〜19ミ、切  
断速度は150ミ毎分、  
切断精度はプラスマイナ  
ス0・15ミ。標準機能は  
①異形切断②スキヤン機

能③CAD機能④自動板  
厚調整機能。オプション  
でテーブル起倒機能もあ  
る。  
シリーズ最高の生産性  
と省人化  
合わせガラス切断機  
「548L A M」は、ポ  
ッテロ社の製品ラインア  
ップの中でもベストセラ

ルが可能になった。  
機で、改良してシリ  
ズ最高の生産性と省人化  
を実現した。従来の合わ  
せガラス切断機からの改  
善点は①革新的なヒーテ  
イングシステムの採用  
で、大幅な消費電力の削  
減、サイクルタイムの短  
縮が可能②新クランプピ  
ングシステムの採用で、ガ  
ラスへの均一かつスムー  
ズな圧力分散が可能とな  
り、ガラスへの過度なス  
トレスの削減が可能③新  
自動回転システム(NC  
制御)の採用で、正確  
なガラスのポジショニン  
グが可能④自動20ミ耳取  
り、スクラップサイクル  
の採用で、完全自動の耳  
取り、スクラップサイク